

令和4年11月29日

**(公社)全日本トラック協会青年部会
令和4年度第2回全国代表者協議会開催について**

(公社)全日本トラック協会青年部会(金井健蔵部会長)は、令和4年11月29日(金)に「令和4年度第2回全国代表者協議会」を開催した。

当日は、令和4年度青年部会テーマ「Next One ～想いをひとつに未来へはしる～」のもと、全国のトラック協会の青年組織代表者ら55名が出席した。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面・オンラインのハイブリッド方式での開催となった。

会議冒頭、全ト協の坂本克己会長が挨拶を行い、「これからのトラック運送業界の進展は、青年経営者の皆様の双肩にかかっている。共に頑張っていこう」とエールを送った。

次に金井部会長が挨拶を行い、「6月以降の各ブロックにおけるブロック大会は、すべてリアル開催をすることができた。皆様のご理解・ご協力と、開催県の新型コロナウイルス対策へのご尽力の賜であり、感謝申し上げます」と述べ、同日の研修について「しっかり勉強して、今後の事業運営の参考としていただきたい」と述べた。

次に、本年新たに各都道府県トラック協会青年組織の代表に就任した14名が、順に挨拶・自己紹介を行った。

続く議事では、

- (1) 令和4年度青年部会第3回全国代表者協議会及び全国大会について
- (2) 整備実習用車両の寄贈について
- (3) 青年部会員向け「物流DX」研修について

等について、報告を行った。

続く研修会では、全ト協馬渡雅敏副会長が「改善基準告示の改正について」と題し、改善基準告示の見直しの内容や、政府の関連施策等について紹介した上で、働き方改

革の趣旨や事業法改正の背景を理解し、積極的に対応に取り組むことが必要であると講演した。終了後、南章介副会長から謝辞を述べ、研修会を終了した。



会議の様子



挨拶（金井部会長）



講演（馬渡副会長）

以上